

# hp UPS T1500 XR/ T2200 XRモデル 拡張ランタイム モジュール インストール インストラクション



インストールを開始する前に  
必ずこの説明をお読みください。

© 2002 Hewlett-Packard Company  
© 2002 コンパックコンピュータ株式会社

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、そのままの状態を提供されるもので、いかなる保証も含みません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品に対する保証については、当該製品に付属の限定保証書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

HP UPS T1500 XR/T2200 XRモデル拡張ランタイム モジュール  
インストール インストラクション

第2版（2002年8月）  
製品番号 215493-022

## 概要

このインストール インストラクションでは、拡張ランタイム モジュール (ERM) のインストール手順について説明します。ERMは、T1500 XR/T2200 XRモデルまたは他のERMに直接接続することができます。最大2台のERMユニットを接続できます。負荷により異なりますが、1台のERMで、UPSの稼動時間を最大15分延長できます。

## 安全に使用していただくために

同梱の『安全に使用していただくために』をよく読んでから、製品のインストールを開始してください。



**警告:**

- この製品のインストールについては、AC電源製品およびDC電源製品の取り扱い手順、注意事項、および危険性を熟知している専門の担当者が行ってください。
- ユーザが修理できる内部部品はありません。

## 規定に関する注意事項

この製品の規定に関する認定はすべて、承認機関シリーズ番号 EO3019Bで取得されました。対応する製品番号は、218969-B21です。

## 重量



29kg  
64.5lb



**警告:** 完全に組み立てられた場合のERMの重量は29kgです。けがや装置の損傷を防ぐために、次の点に注意してください。

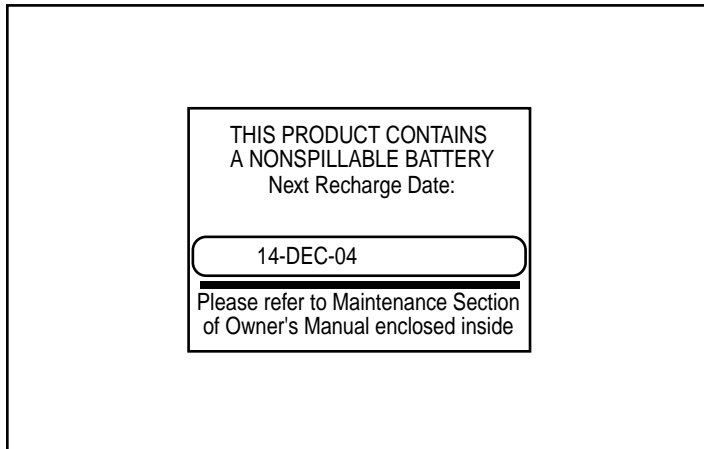
- 各地域で定められた重量のある装置の安全な取り扱いに関する規定に従ってください。
- ERMの設置および取り外し作業中には、必ず適切な人数でERM本体を持ち上げたり固定する作業を補助してください。

## バッテリー再充電日付ラベルをチェックする

ERMを開梱する前に、バッテリー再充電日付ラベルに示されたバッテリー再充電日付をチェックしてください。このラベルは、梱包箱に貼付されています。

**重要:** 再充電日付を過ぎている場合は、バッテリーを使用しないでください。バッテリーを再充電せずにバッテリー再充電日付ラベルで指定されている日付を過ぎた場合は、HPのサービス窓口にご連絡ください。

**注:** 次の図のラベルに示された日付は例に過ぎません。梱包箱のラベルに示された日付は、これと異なる場合があります。



## キットの内容

### マニュアル

- 『安全に使用していただくために』ガイド
- 『規定に関するご注意』ガイド
- 本書

### ERM

- ERM本体

### ケーブル

- ERM電源ケーブル (ユニットに接続済み)

## インストールを準備する

### UPSの電源を切る

UPSの電源を切るには、以下の手順に従ってください。

- すべての負荷装置の電源を切ります。
- スタンバイ ボタンを押して、UPSの動作モードを解除します。負荷ソケットへの電源が切断されます。
- UPSを商用電源から切断します。
- UPSの内部回路が放電するまで60秒以上待ちます。

### ERMを開梱する

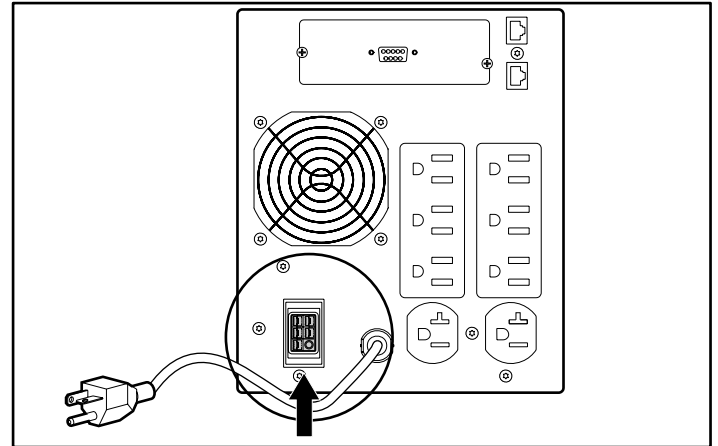
安全のため適切なガイドラインに従って、キットの内容を箱から慎重に取り出してください。すべてのコンポーネントが揃っていることを確認してください。

## ERMの組み立てを完了する

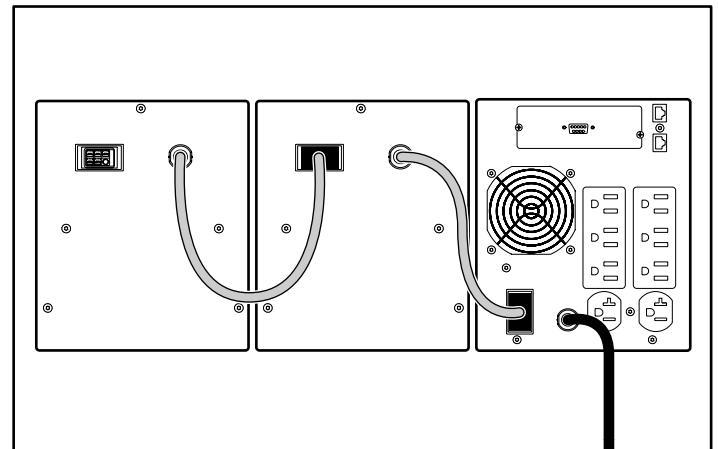
### ERMをUPSに接続する

- UPSの電源がオフになっていることを確認します。
- ERMケーブルをUPSの背面の左下隅にあるコネクタに接続します。

**注:** UPSの外観は、ご使用のUPSによって異なります。ご使用のERMのコネクタの位置については、UPSのユーザガイドを参照してください。



- 2台目のERMをインストールするには、2台目のERMから1台目のERMの背面のソケットにケーブルを接続します。



### バッテリーの充電

バッテリーを充電してから、ERMの使用を開始してください。

**重要:** バッテリーパックの充電時間は次のとおりです。

- 4時間以内に容量の90%
- 24時間以内に容量の100%

バッテリーを使用して装置に電源を供給する前に、最低24時間充電してください。

詳細については、HPのWebサイト <http://www.hp.com/products/ups/> (英語) を参照してください。